



進級おめでとうございます

～進路決定をする大切な一年のスタート～



3年生のみなさん、進級おめでとうございます。中学校最終学年に進級したみなさんは、これからの1年は「最後の」という言葉が日々の学校生活についてきます。最後の「体育大会」、最後の「総合学習発表会」、最後の「試合」「大会」等々。1つ1つの行事や取り組み、部活動など、悔いが残らないように全力で取り組みましょう。そして日々の授業を大切に過ごしてください。昨年卒業された先輩方からのメッセージでも、多くの先輩方が「授業を集中して受けることが大切だ」と書いていました。とても忙しいこの一年を充実させるために、集中して取り組み、時間を有効活用できるようになることは「成功の鍵」となります。これからは「集中すること」を意識して頑張りましょう。

そして、義務教育課程「最後の」中学校3年生は、進路決定をする大切な一年です。これまで漠然と自分の進路について考えてきたことを、3年生では自分の思い描く進路実現に向けて、具体的に進路を決定していくことになります。皆さんにとって、「進路のことを考えると不安」という人も多いと思います。進路をどうやって決めていくのか分らないと、不安に思うのは当然です。しかし、それは皆さんに自由に進路を選択する権利があるということなのです。進路選択は自分のやりたいこと、なりたいものについて自ら考え進むことができる第一歩なのです。そしてそれは同時に、自分の選択に責任をもたなくてはいけない、ということでもあります。自ら考え、選択する。そのことに重圧を感じるでしょうが、少しでも皆さんの力になれるよう、3年生の皆さんに向けて進路だよりを発行します。進路関係の情報提供や進路決定までのスケジュール等をお伝えしていきますので、必ず自分で読み、今後の進路を考えるのに役立ててください。奨学金関係の重要な情報もお伝えしますので、保護者の方にも必ず見せてください。

さて、みなさんは1年後の自分の姿を具体的に想像できますか？「中学校を卒業してからの進路をどうする？」と聞かれると、「高校に行く」となんとなく答えると思いますが、進学先には様々な選択肢があります。たくさんの学校の中から自分の進路を決めます。進路を決めるのは先生や保護者ではなく、自分の進路は自分自身で決めます。自分が幸せに生きるにはどんな道を歩んでいくのかを考えないといけません。「成績がこれくらいだから、この高校に行こうかな。」というような決め方をするのではなく、まず、自分は将来何をしたいかを考えることから始めましょう。そして、それをするにはどんな知識が必要で、どんな資格がいるのか。そのためには、どんな学校に通えばいいかを調べましょう。

「モノづくりがしたいから工科高校に行きたい！」「英語が好きだから国際科に行きたい！」という人もいれば、自分が就きたい職業が何かまだわからないし、決められないという人もい

るでしょう。「高校で将来をじっくり考えたいから普通科の高校へ進学する。」という人もいるでしょう。高校に行くことがゴールではなく、高校に行ってから何をしたいかを大切にしながら進路を決めて欲しいです。「行ける高校」ではなく、「行きたい高校」に進み、「思い描く将来」につながる道を選びましょう。

進路選択の参考資料

「進路を考える」といっても、何も無いところから考えることはできません。そこで、みなさんが進路を選ぶにあたって、参考になる資料がどんなものがあるかを紹介しておきます。

・学校のホームページ（HP）

どんな学校かわかるだけでなく、体験入学などの情報も載っています。自分が気になる学校のHPをぜひ見てみましょう。



・パンフレット

いろんな学校からパンフレットやポスターが送られてきます。それらは各クラスに配布したり、廊下にポスターを掲示したりします。それを見てどんな学校か知りましょう。自分でHPから資料請求して入手することもできます。

・体験入学・学校説明会

夏休みあたりから多くの学校が体験入学や、学校説明会を行います。学校に届いた案内は、教室の進路ファイルに入れて紹介します。高校の授業内容や校内の雰囲気だけでなく、学校がどのようなところにあるのかを知ること大切です。実際に学校に行くとHPを見るだけではわからないことがたくさんあるので、体験入学、学校説明会などに積極的に参加しましょう。

学校説明会や体験会は事前エントリーが必要な場合が多いです。説明会などは夏休み以降に多く行われますので、まずは、家で保護者の方と一緒に色々な学校のHPを見てみましょう。

保護者の皆様へ

ご進級おめでとうございます。中学校最終学年になり、進路をどうするか悩まれておられる保護者の方も多いと思います。何かありましたら担任をはじめ学年全体で対応致しますので、気軽にご相談ください。

さて、今年度生徒たちは、自分で進路を決めていくという人生初の経験をしします。様々な面で悩み、心が揺れることもあると思います。そのとき、ご家庭での保護者の方のサポートが必要不可欠となります。お子様の様子をよく見ていただき、対話を大切にし、親子で進路選択を進めていただければ幸いです。我々教職員一同、出来る限りのサポートをさせていただきます。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

進路指導主事 池端 直希